

第八回定例会一般質問(抜粋) 夢の実現できるLRT事業の整備推進を



櫻井啓一議員

官民連携による「宇都宮ライトレール株式会社」が設立された。LRT事業の具体的な取り組み、スケジューリングは。本市のLRT事業は全国から注目されている。夢の実現できる見解を。

佐藤市長 来年早期に軌道事業の特許取得に必要な「軌道運送高度化実施計画」を策定、

都市計画決定に向けた手続きを進め、平成31年度の運行開始を目指す。JR駅西側への延伸についても早急に事業を推進。全国に誇れるLRTを整備し、本市の新たな魅力の一つとして発信していきたい。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
平成28年度予算編成 T P P協定大筋合意を受けた今後の本市農業政策と宇都

第八回定例会一般質問(抜粋) 関東・東北豪雨に伴う幕田地域への復旧支援を



角田充由議員

関東・東北豪雨により、幕田地域では淀橋下流の河川が決壊、農作物等に大きな被害をもたらした。農業者は大きな不安を抱えている。「営農再開」に向けた市の取り組みを。

佐藤市長 幕田地域は収穫を目前に控えた水稲6・8ヘクタールが収穫不能となったほ

か、農業生産基盤の被害も3・4ヘクタールに及び、大きな被害を受けた地域の一つ。来作分の苗購入費の全額支援、農地・用排水路等の復旧工事など、全力を挙げて産地力の回復を図っていく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
地方分権 独自規制の見直し 公共施設マネジメン

1ク地区の交通渋滞 福祉政策について 介護離職を減らしていくための取り組み 高齢者の生活困窮者への対応 在宅サービスの推進 教育現場における福祉教育の取り組み 徘徊による事故の増加 医療政策について 在宅医療 救急医療支援 システム 医療機関情報システム AEDの設置

第八回定例会一般質問(抜粋) 「子育て世代包括支援センター」の整備を



金崎美美子議員

国は「子育て世代包括支援センター」を重点施策に位置付け、各自治体に整備を呼び掛けている。積極的に整備すべきと考えるが、市長の考えは。

佐藤市長 家庭における養育力の低下が懸念されており、妊娠・出産・子育てに不安や悩みを抱える家庭への切れ目

のない支援の充実が大変重要。関係機関との情報共有の在り方や効果的な実施体制など、本市の実情に応じたセンターの在り方について検討していく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
災害発生時における福祉避難所の設置
再生可能エネルギーの利活用の推進

宮つ子ステーション(放課後児童健全育成)について 運営委員会に対する支援等の受け入れ
平成28年度の利用意向調査の結果と環境整備
子育て短期支援事業について 若年層に対する危険ドラッグ対策について
女性活躍推進法に対する今後の取り組みについて

宮つ子ステーション(放課後児童健全育成)について 運営委員会に対する支援等の受け入れ
平成28年度の利用意向調査の結果と環境整備
子育て短期支援事業について 若年層に対する危険ドラッグ対策について
女性活躍推進法に対する今後の取り組みについて

第八回定例会一般質問(抜粋) 乳がん検診への超音波検査の導入を



山崎昌子議員

「健康寿命の延伸」について、宇都宮市では、女性のがんによる死亡率が全国平均を上回っており、女性の検診率向上が重要。乳がん検診率向上と早期発見を推進するため、マンモグラフィ検査とともに、妊娠中でも検査可能な超音波検査の併用が必要と考えるが。

佐藤市長 本市では、「健康寿命の延伸」を基本目標に、社会全体で健康を支え、守る環境づくりを推進している。乳がん検診では、早期発見、早期治療につなげるため、市民の皆様が検診を受診していただくことが重要。現在国が推奨しているマンモグラフィ検査と触診の実施とともに、超音波検査については国の動向を注視していく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
LRTの市民参加推進 子ども子育て支援について
児童虐待防止対策
児童相談所の設置
国際観光都市に向けた食文化の環境づくりについて
市ホームページの充実について
生涯学習事業「宮の朝活」講座の成果と今後の展開について

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・「人口減少」が現在、大きな課題となっている。私の周りを見ても独身の人が多いが、佐野市や結城市の私の知り合いには、行政の後押しを受けて、ボランティアで仲人活動をしている人がいる。宇都宮市でもこうした活動を支援する方法を考えてほしい。
68歳 男性
対応 少子高齢化対策は、宇都宮市の未来を左右する大きな課題であり、今後もあらゆる機会を捉えて市政に反映させてまいります。
- ・老人福祉だけでなく、子育て支援にも力をいれてほしい。
74歳 男性
- ・超高齢化社会を迎え、車に乗れないお年寄りが増えている。お年寄りや高校生など車社会から取り残されている方々のために、LRTや地域交通をはじめ、公共交通機関の充実を図っていただきたい。
70代 女性
- ・LRTは駅東地区からということですが、駅西地区への延伸を早く実現して、多くの市民が便利さを実感できるようにしてほしい。
30代 女性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

第八回定例会一般質問(抜粋) 市民とともに祝える120周年行事を



塚原毅繁議員

宇都宮市は平成28年4月1日に市制120周年という節目を迎える。市民が本市の歩みを振り返ることは、これからのまちづくりを考えていくうえでも重要であり、市民とともに祝うことのできる手法を検討すべき。

佐藤市長 これからの50年、100年先の将来につながる

宇都宮市の姿に思いを寄せ、市民に本市の魅力の再認識や再発見をしていただくための、またとない機会。これまで本市の魅力を引き上げてきた、本市が誇るイベントや事業を活用し、記念事業を実施していく。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
中心市街地活性化における取り組みの進捗状況と今

後の方向性 地域内交通などの生活交通確保の取り組み 今後の宇都宮市の在り方
大谷地域の活性化について
ごみの減量化・資源化について
鳥獣被害の対策強化について
災害時における支援体制について
小中学校におけるICT教育の充実について

鳥獣被害の対策強化について
災害時における支援体制について
小中学校におけるICT教育の充実について